

Cohesity データ管理ソリューションを 富士通のお客様へ

組織が競争力の維持に用いるビジネスインサイトをデータによって高めることができます。しかし、世界中の企業は、さまざまな場所に存在する全てのデータにアクセスし、それらを活用することができずに苦慮しています。データは、さまざまな場所、インフラストラクチャのサイロ、管理システムに分散されているため、大量のデータが断片化され、バックアップ、ファイルサービス、アーカイブといったアクセス性能を求められないデータからビジネスの成功につなげる価値を引き出すことが困難になっています。さらには、ITスタッフはデータサイロ全体を監視する総合的な可視性を持っていないことから、データを把握することができず、セキュリティとコンプライアンスのリスクの増大につながっています。

Cohesityと富士通は、データ管理を根本的に簡素化することにより、これらの重要なビジネス課題を解消すべく連携して取り組んでいます。認定済みの富士通ハードウェア上で動作するソフトウェアディファインドのCohesityが、オンプレミス、クラウド、エッジにまたがるアクセス性能を求められない全てのデータの管理をモダナイズし、簡素化します。このジョイントソリューションは、バックアップ、ファイルとオブジェクト、開発/テスト、分析において、それまでサイロ化されていたエンタープライズデータとアプリケーションを1つの統合データプラットフォームに集約することで、運用の効率化を可能にし、総所有コスト(TCO)を削減します。シンプルなグローバルユーザーインターフェイスと、アプリケーションをプラットフォーム上で直接実行するための独自の機能が備わっており、ビジネスクリティカルなデータのコンプライアンスとセキュリティの要件を合理化します。

全てのビジネスニーズを満たす適切なソリューション

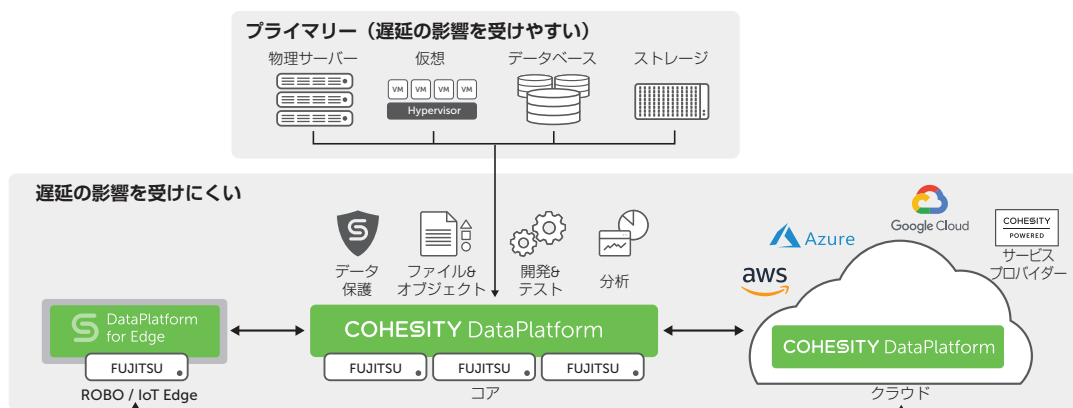
認証・認定済みのFUJITSU Server PRIMERGY RX2540 M5はCohesity DataPlatformとCohesity DataProtect ソフトウェアを実行するために最適化されています。業界リーダーである両社が提供するこの統合ソリューションは、オンプレミス、ハイブリッド、マルチクラウドでの導入に対応しており、お客様の最も重要なデジタル資産であるデータを効率的に管理・保護し、そこからインサイトを引き出すことを可能にします。

主なメリット

- ITの複雑さを軽減
- TCOを削減
- 中断を伴わないpay-as-you-growの導入
- 遅延の影響を受けにくいデータからビジネスインサイトを引き出す
- セキュリティとコンプライアンスを合理化

主な特徴

- グローバルな重複排除に対応した統合型のWebスケールプラットフォーム
- インスタントマシリストア
- ポリシーベースの自動化に対応したシングルUI
- 新旧のワークロードに対応
- クラウドへのアーカイブ、ティアリング、レプリケーション



図：富士通サーバーにおけるCohesityソフトウェアを用いたシンプルなエンドツーエンドのデータ管理

効率性の高い単一のデータ管理プラットフォーム

認定済みのFUJITSU Server PRIMERGYに搭載されたCohesityのWebスケールデータ管理ソフトウェアを使用することで、TCOを削減し、IT管理を簡素化することができます。成長に合わせて拡張できるpay-as-you-grow型のプラットフォームとなっており、ポイント製品の統合によりITの複雑さとコストを軽減し、中断のないパフォーマンスと容量の拡張を可能にします。不変のスナップショット、暗号化、多要素認証を通して、エンタープライズクラスのセキュリティを提供し、ランサムウェアをはじめとする脅威から保護します。効率性に優れたグローバルな可変長、スライディングウィンドウ重複排除と圧縮により、新旧両方のワークロードを減らし、データフットプリントを削減します。並列データインジェストとインスタントマスカバリによってパフォーマンスが向上する一方で、ポリシーベースの管理とオープンAPIにより統合が簡素化されます。さらには、SaaSベースのグローバルな管理、検索、グラニューバリカバリ(きめ細やかな復元)の機能も備わっています。

クラウドへのシームレスな拡張

Cohesityと富士通によるジョイントソリューションは、アジリティの向上を目指しモダナイズとハイブリッド/マルチクラウド戦略の導入を進めている企業のために、統合作業を簡素化します。その結果、ディザスタリカバリ、長期保存、クラウドでのティアリング(階層化)、SaaSアプリケーションのサポートといったユースケースのためにパブリッククラウド(Amazon Web Services、Microsoft Azure、Google Cloud Platform、Cohesity Powered サービスプロバイダーなど)の採用を進めているチームで、データの保護、アクセス、管理を改善するクラウドネイティブなソリューションを活用することができます。

データをもっと活用する

バックアップデータや非構造化データからインサイトでチームを強化したいと考えている組織では、このジョイントソリューションを利用してアプリケーションの開発/テストを加速させると同時に、コンプライアンスを合理化することができます。ソフトウェアディファインドのCohesityプラットフォームは、バックアップデータがランサムウェアのターゲットになることを防止し、脅威を検出しつつ、ITスタッフがすばやく攻撃に対応し、大規模にリカバリを実行できるよう支援します。他のバックアップ製品と違い、Cohesityは同一のデータプラットフォーム上でアプリケーションを実行しデータを保存するための独自の機能を提供することから、ITスタッフはデータサイロを増やすことなく遅延の影響を受けにくい全てのデータに対する分析を実行し、より深いインサイトを引き出すことができます。Cohesity Marketplace のサードパーティアプリケーションを使うことで、データからより簡単に価値を引き出せるようになると同時に、セキュリティ態勢が高まり、リスクの緩和が促進されます。

Cohesityソフトウェア用に認定された富士通ノード

Cohesityと富士通のジョイントソリューションにより、お客様独自のビジネス要件に合わせて設定された柔軟な統合データ管理プラットフォームが実現します。

Cohesity認定のFUJITSU Server PRIMERGY RX2540 M5



48TBと96TBの2種類の構成からお選びいただけます。

詳しくはwww.cohesity.com/jaをご覧ください。